

もくじ contents

03 特集
令和8年度 豊橋市表彰

04 特集
第20回アジア競技大会
聖火リレーを
8/29(土)に開催します!

06 イチオシ情報

08 豊橋ニュース

09 のんほいパーク

10 公共施設イベント

14 スポーツ

15 演劇・コンサート

16 健康

17 防災・安全

18 パパママ

19 シニア

20暮らし情報

28 相談

30 緊急医



- 市ホームページ(<https://www.city.toyohashi.lg.jp/>)の「広報とよはしから探す」に掲載記事の■番号を入力すると、該当するページをご覧ください
- 掲載記事に対象を明記していないものは、どなたでも参加できます。また、料金を明記していないものは無料、申し込みを明記していないものは不要です
- 特別に記載がない場合、各施設の閉庁・休館日は事業を実施していません。休館日などは市ホームページまたは各施設のホームページをご確認いただくか、お問い合わせください
- 広報とよはしは、見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています

市制施行120周年を迎えて

明治39(1906)年8月1日、豊橋市は市制を施行しました。そして今年が120周年です。

この節目を迎えられるのも、本市の礎を築かれた先人のご労苦、そして市民一人ひとりのご尽力の賜物です。ありがとうございます。120年の歴史を大切に、その先の未来「夢と希望に満ちあふれた豊橋」に向け、市民の皆様と心をひとつに、市政運営に取り組んでまいります。

豊橋市長 長坂 尚登



豊橋市の市制施行120周年を市民の皆様とともに迎えることができますことに、深く感激いたす次第であります。

これまで本市の発展に尽力された全ての皆様に感謝と敬意を表するとともに、豊橋市議会としても、120周年を新たなスタートラインと捉え、議員一丸となり、本市のさらなる発展に向け、尽力してまいります。

豊橋市議会議長 松崎 正尚



豊橋120年を巡る

第5回
復興する豊橋



豊橋産業文化大博覧会

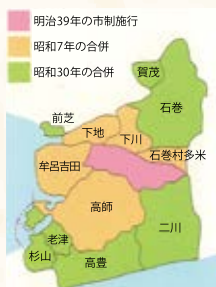
戦後、空襲被害からの復興が進み、愛知大学の開学や、競輪場・陸上競技場の整備などにより、市民生活に活気が戻っていききました。

こうした復興の象徴が、昭和29(1954)年に吉田城址で開催された豊橋産業文化大博覧会です。高さ20メートルのテーマ塔のもと、豊橋の産物を紹介する展示館や全国物産館などが立ち並んだほか、遊園地や動物園なども設置されました。入場者数は連日2万人を超え、総入場者数は116万人に達する全国有数の博覧会となりました。



前売入場券など
「豊橋産業文化大博覧会誌」より転載

豊橋市制施行120周年記念ページを公開しています



人口20万都市の誕生

昭和28(1953)年に制定された町村合併促進法を受け、豊橋市でも周辺町村との合併が進められました。当時、周辺町村は財政難に苦しんでいた一方、豊橋市も工業都市としての発展に向け、広い土地を必要としていたため、両者の利害が一致し、合併の動きが活発化しました。協議の結果、昭和30(1955)年に二川町・高豊村・老津村・石巻村・前芝村などが豊橋市へ編入され、一部地域では分村を伴う調整も行われました。この合併により、市の面積は2倍以上の約259km²に拡大し、人口も20万人を超えるなど、豊橋市は大きく発展しました。

特集

令和8年度

豊橋市表彰

豊橋市表彰は、市政に功労のあった方、または市民福祉の増進に貢献された方を市勢功労者として表彰するものです。

※敬称略。年齢は8月1日現在

問合せ 秘書課 (☎51・2005)



牧野 渉 (76歳)

【産業振興 (商工業)】

永年にわたり機能性フィルムを中心としたプラスチック製品製造業界のリーダーとして、業界の発展に寄与するとともに、豊橋商工会議所の常議員、監事および工業部会部会長として地域経済の発展に尽力し、産業振興に大きく貢献されました。



福井 直子 (65歳)

【産業振興 (農業)】

永年にわたり本市初の女性農業委員として農業委員会活動の活性化に取り組むなど、農業振興に寄与するとともに、豊富な知識と指導力を発揮して、女性農業委員の登用促進、地域の農業や農村振興に尽力するなど、産業振興に大きく貢献されました。



古関 陽通 (85歳)

【都市基盤整備】

永年にわたり牟呂坂津地区の土地区画整理事業に携わり、坂津のまちを考える会会長として事業化に向け地元調整に尽力し、事業化後は豊橋牟呂坂津土地区画整理審議会会長として事業推進に取り組むなど、都市基盤施設の整備に大きく貢献されました。

豊橋市教育・スポーツ・文化表彰は各分野の振興・発展に貢献された方を表彰するものです。また、豊橋市社会福祉活動顕彰は、社会福祉に貢献された方を顕彰するものです。※敬称略

豊橋市教育表彰

【教育賞】 為田 一之、恒川 洋、中島 一彰、宮崎 正道

【教育奨励賞】 林 賀津久(芸名 チャーリー)、
嵩山放課後子ども教室

問合せ 教育政策課 (☎51・2819)

豊橋市スポーツ表彰

【スポーツ賞】 小島 啓介、鈴木 政男、佐田 利治

【スポーツ奨励賞】 金子 音琉、大河内 遥香、山室 早矢、
田 旻一、豊橋中央高等学校 硬式野球部

【スポーツ特別賞】 吉津 拓歩

問合せ スポーツ課 (☎51・2367)

豊橋市文化表彰

【文化振興賞(個人)】 白井 まさみ、入倉 昭星、
野畑 さおり

【文化振興賞(団体)】 桜丘高等学校 和太鼓部 桜花太鼓

問合せ 文化課 (☎51・2875)

豊橋市社会福祉活動顕彰

【社会福祉大章】

豊橋手話サークル「南の風」

【社会福祉銀有功章】

ボランティアグループ“ふれあい”

手織りグループ かざ車

【社会福祉銅有功章】

榊原 朝子、不破 政計、ハンマーダルシマーズ

問合せ 福祉政策課 (☎51・2355)